⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Moichi-area Road in Route106
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 31 October 2014
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 23 January 2015 (tenders brought with 4 : 00 P.M. 23 January 2015 or submitted by mail 4 : 00 P.M. 23 January 2015)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Tohoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 9―15 Futsuka-machi Aoba-ku, Sendai-shi, Miyagi-ken, 980―8602 Japan TEL 022―225―2171 ex. 2526

別表１　本入札手続きに係る期間等

申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等を除く、午前９時から午後６時（電子入札の場合）。又は、午前９時15分から午後６時（紙入札の場合（上記４⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに午後４時までとする。

①　入札説明書の交付期間　公告の日から平成27年１月23日午後４時まで
②　一次審査の申請書等の提出期限　平成26年10月31日午後４時まで
②’　二次審査の申請書等の提出期限　平成26年12月４日午後４時まで
②”　見積書の提出期限　平成26年12月10日午後４時まで
③　入札の締切　平成27年１月23日午後４時まで
④　開札日時　平成27年１月30日午前10時30分
⑤　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間　競争参加資格確認通知の翌日から入札締切の日まで（利付国債の提供の場合は、平成27年１月６日まで）

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

本入札公告に記載の工事は、技術提案を共通化する２件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する試行工事である。

本件の入札にあたっては、電子入札システムにおいて２件の工事が別々に案件登録されているので、複数の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出及び入札が必要である。

なお、希望工事のみに申請書を提出することもできる。

平成26年10月20日

支出負担行為担当官
関東地方整備局長　越智　繁雄

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
①　田尻高谷歩道橋設置工事（以下「①工事」という）
②　矢切堀之内歩道橋設置工事（以下「②工事」という）（①工事、②工事共に電子入札対象案件）
⑶　工事場所
①工事　自）千葉県市川市田尻５丁目
至）千葉県市川市高谷３丁目
②工事　自）千葉県松戸市三矢小台２丁目
至）千葉県市川市堀之内２丁目
⑷　工事内容
①工事　歩道橋―１（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝40.0m、支間長Ｌ＝37.5m、幅員3.5m）、歩道橋―２（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝38.8m、支間長Ｌ＝37.0m、幅員3.5m）、歩道橋―３（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝42.213m、支間長Ｌ＝40.0m、幅員3.5m）、歩道橋―４（橋梁形式　３径間連続鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝75.5ｍ、支間長Ｌ＝18.55ｍ＋27.5ｍ＋26.5ｍ、幅員3.5ｍ）、工場製作工　約700ｔ、工場塗装工　約16,000㎡、工場製品輸送工　１式、歩道橋架設工　１式、現場塗装工　約600㎡、橋面舗装　約2,600㎡、橋梁付属設備工　１式
②工事　歩道橋―１（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝50.03m、支間長Ｌ＝46.5m、幅員3.5m）、歩道橋―２（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝62.0m、支間長Ｌ＝59.5m、幅員3.5m）、歩道橋―３（橋梁形式　３径間連続鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝71.0m、支間長Ｌ＝13.85m＋38.3m＋13.85m、幅員3.5m）、歩道橋―４（橋梁形式　単純鋼床版箱桁ラーメン橋、橋長Ｌ＝59.0m、支間長Ｌ＝56.5m、幅員3.5m）、工場製作工　約580ｔ、工場塗装工　約11,000㎡、工場製品輸送工　１式、歩道橋架設工　１式、現場塗装工　約440㎡、橋面舗装　約1,400㎡、橋梁付属設備工　１式
⑸　工期　①工事、②工事共に契約締結の翌日から平成28年３月25日まで。
⑹　使用する主要な資機材　①工事　鋼材　約700ｔ、②工事　鋼材　約580ｔ
⑺　本工事は、「工事全般の施工計画」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する［総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）］の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑽　本工事は、競争参加資格確認資料の作成にあたり設計業務成果を閲覧に供する試行工事である。なお、閲覧の対象者は本工事の入札参加希望者であり入札説明書を入手した者とする。（閲覧方法等の詳細は入札説明書による。）
⑾　本工事の完成時の工事成績評定の結果が65点未満であった場合、当該工事成績評定通知書の通知月から起算して１年間に行われる関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）の発注する工事の入札において、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行対象工事である。ただし、事故減点は原則適用外とする。
⑿　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、入札日から過去２年以内に70点未満の工事成績評定を通知された関東地方整備局が発注し完成した工事がある者に対して、現場代理人と監理技術者の兼務を認めないこととする試行対象工事である。なお、５⑺で定める監理技術者とは別に配置する技術者とも兼務を認めない。
⒀　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する者に対して実施する工事完成後の工事コスト調査において、工事コスト調査結果の内容と、低入札調査時の重点調査の内容が著しく乖離した場合においては、施工体制台帳の確認やヒアリングの実施等を行い、乖離理由を検討したうえで場合によっては工事成績評定を減ずる試行対象工事である。なお、工事コスト調査の内訳については、工事コスト調査終了後関東地方整備局又は首都国道事務所のホームページにより公表する。
⒁　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。
⒂　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。

本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約締結後、受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。なお、本方式の実施にあたっては、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」（関東地方整備局ホームページhttp://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000041.html）に基づき行うものとする。

また、実施方式については、単価等を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとする。なお、協議開始の日から14日以内に「単価個別合意方式」による協議が整わない場合は、「単価包括合意方式」にて行うものとする。

⒃　本工事は、現場の問題発生に対して迅速な対応を行う「ワンデーレスポンス」を実施する工事である。